

一般会計
教育や福祉、道路設備などの
行政の基本的な会計

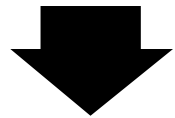
歳入
平成30年度歳入 61億4,579万円
平成29年度歳入 59億1,224万円
対前年度比 2億3,355万円

私たちの生活に置き換えると…

歳出
平成30年度歳出 57億8,814万円
平成29年度歳出 55億2,095万円
対前年度比 2億6,719万円

私たちの生活に置き換えると…

町税	使用料・手数料 財産収入など	地方交付税など			国・県補助金 など	町債	
6.1% 3億7,581万円	10.0% 6億1,223万円	49.1% 30億1,470万円			17.8% 10億9,176万円	17.1% 10億5,130万円	
★年収 自分たちで賄えるお金		★親からの仕送り 全国どこに住んでいても暮らすことが できるようにするためのお金			国・県から目的に対して 補助されたお金	★ローン 国や銀行からの借入	
人件費	物件費	扶助費	公債費	補助費など	繰出金	積立金	建設事業(災害含む) ・維持補修費等
13.2% 7億6,300万円	12.0% 7億329万円	5.3% 3億2,850万円	7.0% 3億9,949万円	11.7% 8億5,231万円	7.9% 6億5,697万円	9.1% 7億1,033万円	33.8% 11億678万円
★食費 議員報酬や職員給与・手当など	★光熱費 消耗品・光熱水費など	★医療費 など	★ローンの 返済	★町内会費 嶺北広域行政事務組合 負担金・出資金など	★仕送り 特別会計への繰出金など ※後期高齢者医療費負担金含む	★預貯金 基本積立	★車の購入費・家の修繕費 道路・給水施設・建物などの整備



平成30年度決算に見る台所事情

歳入を見てみると、町税や財産収入など町が独自で確保できた財源は、全体の約16%で、残りは全て国や県からの仕送りと町債(ローン)となっています。

なかでも歳入全体の約49%を占める「地方交付税」は、様々な要因により増加することもあります。5年に一度の国勢調査をもとにした人口などの数値が配分の基準となっており、過疎化が著しい本町においては減少傾向にあります。

歳出を見てみると、過去に行った建設事業などのローン返済である公債費が歳出全体の約7%をしめています。

また普通建設事業(災害含む)は、道路橋梁などの改良及び修繕工事をはじめ、簡易給水施設整備や、体験型教育旅行関連施設の整備など、歳出全体の約34%となっています。

この結果、町の台所事情は年収の約4倍の親からの仕送りで1年間の生活を賄っていることになります。

健全化判断比率

財政健全化法において、地方公共団体の財政状況を客観的に表す以下の4指標を「健全化判断比率」として定めており、各指標における早期健全化基準の数値を超えた場合、自主的・計画的な財政健全化が求められます。

健全化判断比率	大豊町	早期健全化基準
実質赤字比率	—	15.00%
連結実質赤字比率	—	20.00%
実質公債費比率	2.2%	25.00%
将来負担比率	—	350.00%

★—は、算定の結果「実質赤字がない」ことを表しています。

⇒一般会計の赤字額の程度を表しています。

⇒全会計の赤字額の程度を表しています。

⇒財政規模に対する元利償還金の割合を表しています。

⇒町が将来負担する可能性がある実質的負債が、どのくらいあるかを表しています。

資金不足比率	大豊町	早期健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.00%

★—は、算定の結果「資金不足がない」ことを表しています。

⇒企業会計の悪化の度合いを表しています。

積立基金(町の預貯金等)残高

財政調整基金	5億3,632万円
減債基金	13億9,949万円
福祉基金など	23億1,852万円
計	42億5,433万円



平成30年度の主な事業

木材の安定供給を図るため、原木ストックヤードを整備	3億4,342万円
光ファイバーによる超高速ブロードバンドの整備(1期工事)	6億3,986万円
橋梁の長寿命化に向けた修繕および撤去	1億401万円
津家の大豊園跡に庁舎を緊急移転	1億67万円
保育料の実質無償化など各種子育て支援	3,636万円

特別会計

特定の収入でその支出が賄えるもの

会計名	歳入	歳出	歳入のうち 一般会計からの繰入金
国民健康保険	7億3,869万円	7億3,778万円	7,564万円
簡易水道事業	1億1,339万円	1億1,339万円	6,443万円
介護保険	7億5,912万円	7億5,257万円	1億2,924万円
後期高齢者医療	8,954万円	8,885万円	4,194万円
計	17億74万円	16億9,259万円	3億1,125万円

平成30年度は4会計合わせて約3億円を繰り入れ

平成30年度決算報告

平成30年度の大豊町の決算について報告します。
皆さんの納めた税金が、1年間でどのように使われたか確かめてみましょう。